

2024年度 法人・本部事務局事業計画

1 現状と展望

社会福祉法人藤心会は、2004年（平成16年）3月の設立し20年となりました。設立以来、地域に根差した社会福祉事業の主たる担い手として、地域に密着した福祉・医療・保健の総合ケアを充実させて、家庭的で心のこもった優しさといわりのある法人・施設を目指しています。

現在、【特別養護老人ホーム快風苑】【特別養護老人ホームふじの郷】【特別養護老人ホーム結いの丘】を運営しております。

2 2024年度の法人・本部事務局の重点目標と事業計画

① 法人基本理念【共生・共感】（長期）

人権や尊厳を大切にし、支え合って生きる。
相手を受容し、寄り添い、感情を共有する。

② 人材育成の強化・離職率の低下（長期）

福祉を取り巻く環境は年々変化している中で、職員の確保よりも職員が長期的に働ける場を確保する事。研修や会議や面談を増やし職員の意欲の向上を図る。

③ 当法人のサービス等の見える化（中期）

当法人が提供するサービスや特色をホームページ等で情報発信の継続をしていく。
ホームページに関しては、2026年に改善を目標に取り組む。

④ 障害者雇用の促進（中期）

前年度も障害者雇用の法定雇用率を下回り未達成であり、今年度は事務局として施設と協力して障害者雇用における法定雇用率の達成を目指す。

3 理事会等の開催予定

理事会

開催予定月	予定議案事項
5月下旬	令和5年度事業報告 令和5年度決算報告 定時評議員会の開催について
9月中旬	規程等の改正等 令和6年度第1次補正予算
12月中旬	令和6年度第2次補正予算
3月中旬	令和7年度事業計画 令和7年度当初予算 その他

定時評議員会

開催予定月	予定議案事項
令和6年6月	令和5年度事業報告 令和5年度決算報告

(1) 特別養護老人ホーム 快風苑

(ア) 運営方針 ～ 笑顔が集う 安らぎの丘～

ご入居者一人ひとりが、尊厳をもって、その人らしい自立した生活を送ることが出来るように、心と体のケアを大切に、笑顔あふれる家庭的な施設を目指します

- 家庭的で心のこもったやさしさといたわりのある介護を提供します
- 一人ひとりのかけがえのない人生を安全で安心して過ごせる施設を目指します
- 地域に認められ信頼され必要とされる施設を目指します

(イ) 2024年度 拠点目標および行動計画

～ 『入居者に寄り添い入居者も職員も笑顔あふれる施設』を目指して ～

重点項目	目 標	行動計画
サービス向上	安全・安心な介護	『入居者に寄り添う』をスローガンに、安全で質の高いサービスを提供するために多職種協働のもと満足度の向上を目指す
地域貢献	地域に根ざした施設	地域と密接な関係を保ち地域に根差した頼られる施設を目指す
情報発信	「見せる化」の推進	入居者の日常の様子や施設の取り組みなど積極的に情報公開しご家族や地域からの信頼と協力を得る
人材確保・育成	「働きたい」職場	職員が使命感・達成感・安心感を持てる風通しの良い『働きたい職場づくり』に努める
施設運営	安定と継続性	災害時や感染症発生時などの非常時においても安心して過ごせる安全体制を構築する

(ウ) 2024 年度 各部門目標および行動計画

	2024 年度の重点目標	具体的な取り組み・数値目標
事務	<ul style="list-style-type: none"> ① 事務部門業務の合理化を進め、特に BCP の体制を強化する ② 地域交流のさらなる活性化を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ① 外部からの情報を収集し境木の丘との協力体制を整え施設内に還元できるようにする 感染症や災害時に備え迅速に対応できるように日頃から意識をする ② 地域清掃や行事の積極的な参加やボランティアの受け入れなど地域貢献の機会を増やしていく
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 入所時におけるリスクの説明強化及び書類の作成 ② 行事食など食事に関わるレクリエーションの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ① ・急変時同意書、看取り介護同意書を確認しそれぞれの記入日により再説明を実施 ・リスク説明書の作成 ・身寄りのない入居者（後見人含む）に対する書類の整備 ② 既存の行事に加え新たに季節に合わせた食事や行事の提供
看護	<ul style="list-style-type: none"> ① 処置計画、評価のサイクルを定着させる ② ご家族への情報提供など積極的に行い信頼感家の構築を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ① 週間業務にすべての処置評価日を設定し情報共有後に処置表を更新。またその経過を記録に残す ② 相談室と連携し身体状況の説明や医師との面談など健康面に関わる情報提供の機会を増やす
介護	<ul style="list-style-type: none"> ① 細やかな情報共有 ② 感染症蔓延を予防する ③ 人財確保と育成 	<ul style="list-style-type: none"> ① 入居者の些細な変化も見逃さず情報共有することで適切な対応を実施し安心感のある生活を支える ② 感染症発生時に適切な初期対応を迅速かつ的確におこない拡大防止に努める ③ 新規職員雇用を促進し健全な業務体系を保ち働きやすい職場を目指す

(2) 特別養護老人ホーム ふじの郷

(ア) 運営方針 ～ 笑顔があふれる 安らぎの郷 ～

「食・遊・動」 元気になる介護の実践。

- 私たちは、「食・遊・動」を基本に、ご入居者様の活動的な毎日を支援します。
- 私たちは、ご入居者様の日々の生活にしっかりと寄り添います。
- 私たちは、ご家族様・地域社会との結びつきを大切にし、ご入居者様の社会参加を積極的に支援します。

(イ)2024 年度 拠点目標および行動計画

～ 地域に愛される施設をめざして ～

重点項目	目 標	行動計画
サービス向上	安全・安心な介護	個々のスキルアップのための研修と、多職種協働を推進し、利用者本位の安全かつ質の高いサービスを提供
地域貢献	地域に根ざした施設	常に身近にある施設として、地域と共に歩み、地域に寄り添い、地域に必要とされる施設を目指す
情報発信	「見せる化」の推進	感染状況を注視しながらの全面的な面会再会と、リアルタイムに施設の状況・情報を発信し、オープンな施設を目指す
人材確保・育成	「働きたい」職場	やりがいのある職場環境の創造と、外部に向け情報提供・職業体験等を積極的に行い、人材確保・育成に努める
施設運営	安定と継続性	変化に柔軟に対応できる施設運営

(ウ) 2024 年度 各部門目標および行動計画

	2024 年度の重点目標	具体的な取り組み・数値目標
事務	<ul style="list-style-type: none"> ① 業務の合理化を推進と各拠点間との連携 ② 安全・安心・清潔・快適な施設管理 	<ul style="list-style-type: none"> ① 業務の見直しを行い、業務効率の改善及び各拠点間との連携を図る ② 年間計画に則り、施設管理の実施
生活支援	<p>(栄養)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 美味しい食事の提供及び食事イベントの開催 ② 栄養マネジメントのワイズマンソフトへの移行 ③ 栄養マネジメント強化加算・LIFE 加算取得 ④ 経口維持加算等取得 ⑤ 学会分類 2021 (食事) に合わせた食事形態の見直し <p>(相談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 稼働率の維持 97%~98%を目指す ② 関係機関との綿密な連携 	<ul style="list-style-type: none"> ① 季節の食材や歳時記にあわせ食の提供 ② 多機能取り込みを利用し、業務の簡素化を行う ③ ミールラウンドに実施および、LIFE データーの入力を行う ④ 歯科医・歯科衛生士との連携強化、体制構築 ⑤ 他事業所との共通認識ができるような食事名称および形態の見直し <ul style="list-style-type: none"> ① ロングショートの有効活用と、速やかな入退所により稼働率の維持に努める ② セーフティネットとしての特養の機能を最大限発揮できるよう関係機関と連携の上、緊急依頼の対応力の向上に努める
看護	<ul style="list-style-type: none"> ① 早期発見と悪化防止 ② 看取りケアの充実 ③ 感染症対策の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ① 日常のこまやかな健康観察により、異常の早期発見と悪化防止に努め、嘱託医と連携し施設生活の維持に繋げ、稼働率の維持に貢献 ② グリーフケアを含めた、質の高い看取り介護の実践 ③ 基本的な感染対策の徹底により、クラスター発生防止に努める
介護	<ul style="list-style-type: none"> ① オンラインや対面による研修の実施 ② 特定技能外国人の育成 ③ 介護ソフトの有効活用と LIFE 加算取得に向けた取り組み ④ 介護人材の確保と育成の両立を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ① 個々のスキルアップを目指し、入居者の安定した施設生活が維持され、稼働率の維持に貢献できるよう、オンラインの研修や、施設内外の対面形式の研修会の開催や参加を図る ② 介護福祉士の資格取得に向け、登録支援機関とも連携し育成を行う ③ 介護ソフトの更なる有効活用と、LIFE 加算の取得を目指す ④ 地域の実情を見据え、引き続き良い人材の確保に努めると共に、若き次世代の介護人材の育成の両立を図る

(3) 特別養護老人ホーム 結いの丘

(ア) 運営方針 ～さまざまな縁を結ぶ 安らぎの丘～

特別養護老人ホーム「結いの丘」は、2021年4月1日にオープンし、早くも3年が経ちました。コロナ禍オープンということもあり、限られた場所・時間・人数の中で取り組んで参りました。引き続き感染症対策に力を入れつつ、状況を見ながら徐々に緩和し、行動範囲を広げてより充実した日々の提供に努めて参ります。

- ご入居様が自分らしく生活するために、ご入居者のことをより一層理解しサポートします
- 「共生・共感」を大切にし、ともに時間を共有するすべての人へ寄り添う気持ちを大切にします
- ご縁を結ぶ中心となるために地域との密な交流を図ります

(イ) 2024年度 各部門の目標と取り組み

重点項目	目 標	行動計画
サービス向上	安全・安心な介護	施設職員全員が当事者意識をもって、ご入居者様へ安心安全なサービスを提供する。
地域貢献	地域に根ざした施設	地域清掃の継続や施設内凝視へ地域の方の出席依頼等、常に地域との関係性を保ち寄り添ってもらえる施設を目指す。
情報発信	「見せる化」の推進	デジタル技術を利用し、日常生活の様子や施設の状況をいち早く発信できるようにする。
人材確保・育成	「働きたい」職場	1人1人が安心して楽しく長く働ける環境を目指し、縦横の繋がりを強化することを意識し、職員の一体化を図る。
施設運営	安定と継続性	常に未来を予測し、もしもの事態に備えて日頃から柔軟に対応できるよう、収入計画や研修・訓練計画を立てる。

(ウ)2024 年度 各部門の目標と取り組み

	2024 年度の重点目標	具体的な取り組み・数値目標
事務	<ul style="list-style-type: none"> ① 事務業務の基盤構築 ② 他拠点・他部門との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ① 新体制となるため、まずは施設事務員で安定した業務を行えるようこの1年間で労働環境を整える。 ② 「報告・連絡・相談」を徹底し施設内はもちろん、他の拠点とも協力をし、施設職員として法人の職員としての意識をもって業務を行う。
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 施設サービス計画の作成 ② ご家族、ご利用者との信頼関係の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ① ご本人やご家族の移行、自分らしい生活が送れるようにするための支援内容や目標をより個別性の高いものとしていきます。 ② 様々なツールを用いて早期の報告、相談に努めスムーズな解決ができるように努めていきます。
生活実施	<ul style="list-style-type: none"> ③ 報告・共有を怠らない ④ 業務のスリム化 	<ul style="list-style-type: none"> ① 一人または二人の職種になるので、自己判断や自己解決せず、周りに意見を求め、解決へ向けての協力を惜しまない。 ② 引き続き業務のスリム化を目指す。 人数の少ない職種だからこそ、何かあった時の引継ぎをスムーズに行えるようにする。
看護	<ul style="list-style-type: none"> ③ 理念に基づいた看護を実践する ④ 感染症を最小限度に留める 	<ul style="list-style-type: none"> ① 個々のパーソナリティに寄り添った看護を提供する。又、他部署とのチームワークを図り、スムーズな対応を提供する。 ② 感染対策マニュアルを遵守し、発生時の対応を速やかに実施する。
介護	<ul style="list-style-type: none"> ③ いかなる時も笑顔を心がける。 ④ 入居者が主体となる介護を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ご入居者やスタッフ同士が健やかに向き合える温かみのある介護が出来る環境を整え安全な介護を行う。 ② ご入居者の自己決定と個別的な生活を営む権利を実現するために、24時間シートを活用しながら常に情報を収集し適度な距離感を保ち、ご入居者のQOLの向上に繋がるサービスを提供する。